

なんでも相談・法律相談
随時、ご相談ください

ご連絡は

090-8489-5260
inouetakashi99@gmail.com

日本共産党 青梅市議団

青梅市議会議員

井上たかし



@inoue_9



活動報告
2022年1月号



2021年9月議会、12月議会の一般質問で取り上げた内容を紹介します。

学校の老朽化対策は急務

霞台小学校プールは 急いで修理を

来夏
に向け



劣化して使用不能に

霞 台小のプールは昨年、使用できない状況であることが判明しました。

原因は、プール内の壁面の劣化で塗装などがはがれて水に浮いてしまうことでした。再塗装だけでは、壁面ごと剥がれてしまうことが予想され、「使用不能」と判断されました。修理には1220万円かかるとのことでした。

市は隣りの中学校プールの「共同利用」で対応しようとしたが…

市 は、隣の泉中学校のプールを霞台小の児童が使う「共同利用」で対応しようとしていました。

ところが、中学生用のプールは水深が深いため、そのままでは小学生が溺れてしまいます。そこで、水深を下げて使おうとしましたが、プールサイドが高くなってしまふこと、水の循環機能にも支障をきたすことから、断念することになりました。そして、他の小学校に移動する計画も立てましたが、コロナ感染拡大により、結局、水泳授業が中止となりました。

民間活用では高く、他校への移動は大変すぎる

プールは全市的に老朽化しており、他の学校でも、いつ使えなくなるかわかりません。※

市は、プールが老朽化した場合に、「民間プールの活用」のほか、「近隣校との共有化」、「市営プールの活用」を検討するとしていますが、いずれも多くの課題があります。

コロナ禍で多くの影響を受けている学校ですが、水泳指導ができない理由が「老朽化」では、あまりにもお粗末です。子どもにとってかけがえのない1年1年を大切にするために、修理を急ぐべきです。

私の質問に対して、市は「修理も視野に」と答弁しましたが、まだ結論は出ていません。

※すでに使用不能となった第七中のほか、第六中、成木小の3校は、民間プールの活用を始めています。

民間活用や共同利用の課題は

全国的に、プールの老朽化が進んでおり、民間プール活用や共同利用の事例も見られます。市民も利用できる温水プールの建設など、興味深い事例もありましたが、共通して多くの課題が指摘されています。



民間活用の課題

- 利用料が高いため、少人数(50人程度)でないと割高
- 民間指導員と、成績をつける学校の先生の視点の違い
- 民間事業者がプールを廃業する場合の対応

共同利用の課題

- 小中学生の身長差による水深の問題
- 移動の時間がかかること(安全確保も含む)

昼夜を問わぬ騒音、落下物… 米軍機の住宅地上空での 訓練はやめさせよう！



戦術輸送機C-130J。戦地での輸送を想定して、住宅地上空で訓練を繰り返しています。横田基地に14機配備されており、交代で海外に派遣されています。青梅市上空でもっとも多く見る米軍機です。

横田基地に所属・飛来する米軍機の騒音が住民を苦しめています。しかも、近年は横田基地所属の機体だけでなく、米本国や国内の他の基地からも米軍機が飛来し、基地周辺で訓練飛行を行っています。

昼夜を問わず、住宅地上空で轟音をあげて飛び交うだけでなく、急旋回や低空飛行などの訓練を行うことは、住民の命を危険にさらすことにほかなりません。

市は、私が以前から求めていた、あきる野市、日の出町と連携して日本の防衛省に働きかけることに踏み出すなど、評価したい部分もありますが、傍若無人な訓練は年々深刻に



7月に6機目が配備されたオスプレイ。その機体は、12月にトラブルを起こし、館山空港に緊急着陸。2週間以上たって、ようやく横田基地に戻ってきました。



岩国基地から飛来し、横田基地周辺で編隊飛行する米軍機(F/A-18E)

なっています。

横田基地のオスプレイは、昨年、兵士の足ヒレを落下させた他、今年も山形空港(6月)、仙台空港(9月)、館山空港(12月)と、次々に機体の不具合から緊急着陸をしています。

オスプレイは、今年1機増の6機体制となり、さらに2024年頃までに10機に増やす計画ですが、こんなことは絶対に認められません。

「危険な軍用機の住宅地上空での訓練は即刻中止を」と、市は米軍や日本政府に強く求めるべきです！

米軍機 燃料タンク投棄



青森県の三沢基地の戦闘機(F16)が、機体の不具合による緊急着陸に備えて、燃料タンクを投棄し、市街地に落下する大事件がおこりました。

ちょうど私が一般質問した前日のできごとで情報が少なかったのですが、とても他人ごととは言えません。トラブル続出の米軍機は日本中で訓練を行っており、その被害は日本全国、どこでも発生する危険があります。

しんぶん赤旗12月2日号より

うるさい時は、市役所へ

市民のみなさんから「米軍機がうるさい」、「でも、どうしたらいいのか、わからない」という意見をたびたび伺います。

みなさん、そのような時はぜひ、青梅市に連絡してください。青梅市は、米軍機についての意見や情報が寄せられた場合、すべて防衛省の横田事務所にその旨を連絡します。市への連絡方法は電話でも、市HP「市民の声」でも結構です。

夜でもOK！みなさんの声を届けることが大事です。

市役所に電話したら「米軍機がうるさいので電話しました」とお伝えください。担当の「市民安全課」に、す

ぐにつないでくれます。夜でも、守衛さんが内容を聞き、翌日、担当部署に伝えてくれます。

後日でもかまいません。「〇〇町〇丁目に住んでいます。昨日の〇時頃、うるさかったので電話しました」というように伝えてください。

▶ 市役所電話 22-1111



米海軍の対潜哨戒機(P8)も、横田基地で訓練を行い、青梅の上空を何度も通過していました。潜水艦を探る軍用機が、何の訓練をしていたのでしょうか？